

加美町観光まちづくり協会会報

第6号

mont-bell フレンドマーケット

ご当地セレクト大好評完売御礼！

昨年より、加美町観光まちづくり協会として出店しているモンベル フレンドマーケットの期間限定ギフト企画「ご当地セレクト」に今年も出品しました。魅力あふれる地域から、自然の恩恵がたっぷりつまった選りすぐりの逸品を集め、全国のお客さまと生産者をつなぐお手伝いをするのがフレンドマーケットの目的です。モンベルメールマガジン登録者約44万人（会員数約93万人 ※2019年11月現在）県内新聞の他、協会ホームページ、SNSにて情報発信を行いました。

今回は昨年も人気だった自宅でお米を栽培できる「ベランダ・デ・田んぼ お米栽培セット」と、ここでしか買えないロース肉「加美町産ブランド豚おだしまポークのブロック肉」を出品。田んぼセットは限定数30セットが即日完売し追加分合計49セットの販売。2品とも準備していた数を越えた注文をいただき完売御礼となりました。北は北海道、南は熊本からのご注文があり、日本全国に加美町産品を届けることができました。お米栽培セット購入者からは素敵なお写真も届いています。新宿の夜景に映える加美町の苗画像是圧巻！4セット買ってくださったお宅では小さな田んぼができており、毎日ご近所から注目を浴びてそうです。これからも加美町を全国の皆様にご紹介いただけるよう、楽しい企画を発信していきます。



ベランダ・デ・田んぼ



おだしまポークブロック肉

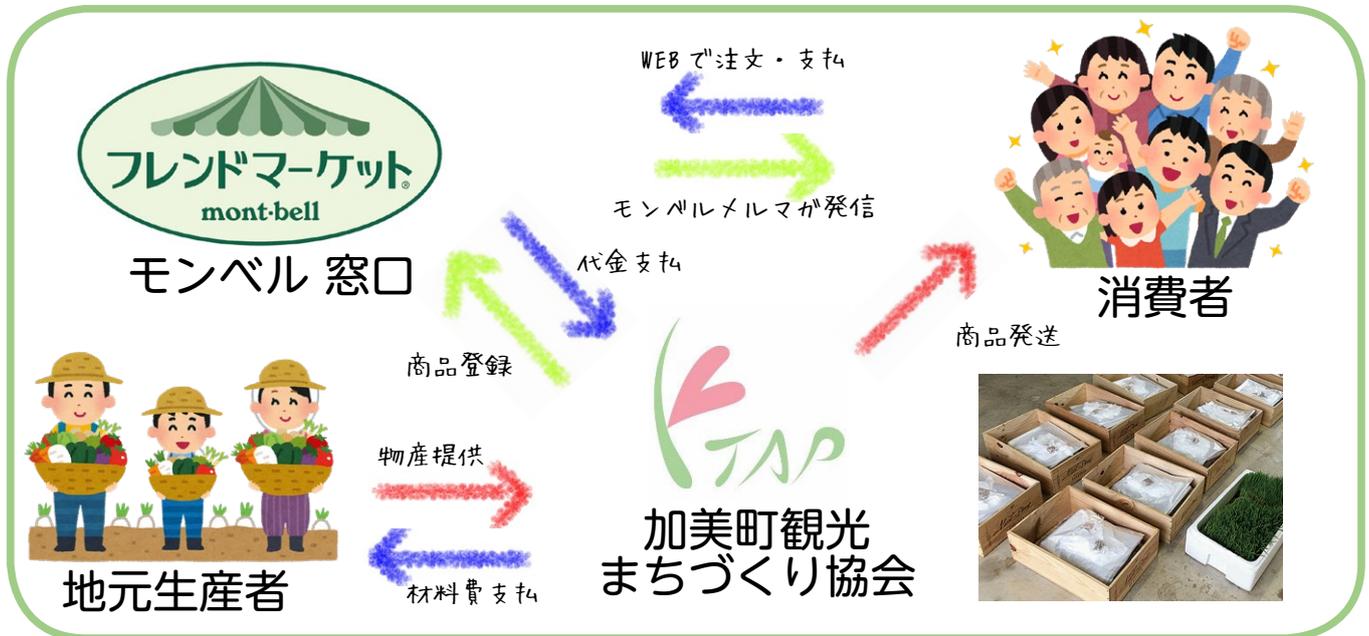


新宿に映える苗



都会の一角に田んぼ

○モンベル ご当地セレクト販売の仕組み



~~~~主な記事~~~~

| | |
|----------------------------------|----|
| モンベルご当地セレクト大好評 | 1P |
| 協会通常総会報告、役員名簿、令和2年度事業計画 | 2P |
| 会員等の意見・要望について | 3P |
| B & G開所式に参加、荒沢湿原取材報告 | 4P |
| ラーメンロード開催報告、コロナウイルス感染症対策について | 5P |
| 協会事務局員紹介、加美町観光まちづくり協会会員募集のお知らせ 他 | 6P |

令和2年度 加美町観光まちづくり協会通常総会を书面決議にて行いました

例年、年度始めの時期に加美町観光まちづくり協会通常総会を開催しています。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から书面議決となりました。議案内容は以下の通りです。

【議案】

- 議案第1号 令和元年度事業報告の承認について
- 議案第2号 令和元年度収支決算の承認について
- 議案第3号 令和2年度事業計画（案）の承認について
- 議案第4号 令和2年度会計収支予算（案）の承認について
- 議案第5号 附帯事項の承認について
- 議案第6号 加美町観光まちづくり協会規約の一部改正について

○役員名簿

- | | | | |
|-----|--------|-----|-------|
| 会 長 | 府田 政之 | 監 事 | 田中 正志 |
| 副会長 | 早坂 利信 | 監 事 | 加藤 重子 |
| 副会長 | 小林 貞子 | | |
| 理 事 | 米木 正二 | | |
| 理 事 | 名倉 智速 | | |
| 理 事 | 二階堂 わく | | |
| 理 事 | 高橋 庸介 | | |
| 理 事 | 朝川 忠俊 | | |

【結果】

会員総数 129名 / 議決権を行使できる会員数 125名 / 同意書提出数 110名

以上の結果より、議案第1号から議案第5号について過半数の賛成をもって可決されました。また議案第6号についても、規約に定める3分の2以上の賛成をもって可決されました。

○令和2年度 加美町観光まちづくり協会事業計画

1. 事業方針

本協会は、「加美町における観光・物産資源を活用した交流人口の拡大と町内産業振興を図るための紹介宣伝、販路拡大に取り組むとともに、豊かな自然と歴史・文化に根差した、企業・団体並びに町民との協働による魅力と活力のあるまちづくりに寄与する」ことを目的に設立された協会です。

この目的を達成するためにこれまでの事業を継承しつつ、年齢や言語、国籍、障害の有無などの垣根を超え、多様な人々が交流できるスポーツ交流事業にも取り組み、会員皆様をはじめ地域の皆様や関連団体・企業並びに町との連携強化を図りながら事業を展開していきます。

具体的な事業内容は以下のとおりですが、随時内容を検証しつつ的確な事業推進に努め、さらなる交流人口の拡大、地域経済の活性化に向けた事業を展開していきます。

2. 事業計画（抜粋）

| 事業名称 | 取組項目 |
|--|---|
| (1) 情報発信、観光PR事業 | ①ホームページ、SNSの活用 ②協会情報誌（会報）の発行 ③観光推奨コースの提案、提供 ④報道機関への情報提供、連携 ⑤広報加美町の活用 |
| (2) 町民参加型観光資源普及、意識高揚事業 | ①心のバリアフリー推進事業（地方創生推進交付金活用事業） ②アウトドア・アクティビティの振興 |
| (3) 地域資源活用によるブランドづくり事業 | ①「ラーメンロード加美町」等のブランド化への取り組み ②他の資源活用によるブランド化に向けた調査、研究 ③プロモーションビデオ作成 ④世間遺産めぐり（仮称 加美町版珍百景） |
| (4) 観光まちづくり推進体制の整備、拡充と受け入れ体制の整備事業 | ①会員拡大の取り組みについて ②観光・物産関連団体、町民、町等との個別、合同による情報交換会等の開催 ④会員構成による委員会の設立 ⑤視察研修、研修会等への積極的参加 |
| (5) 町、民間企業・団体等が主催するイベント事業等への参画、連携・協力及び提案 | ①町、民間企業・団体等が主催する事業への参画、連携・協力 ②地域の団体等が主催するツアー事業とのコラボレーション ③町内外の旅行業者等へのイベントの企画提案 |
| (6) 本協会の運営に関する会議、本協会以外が主催する総会、審議会等 | ①本協会の運営に関する会議 ②本協会以外の町、団体等が主催する会議への出席 |

○会員等の意見・要望について

今後の協会事業へのご意見について、アンケート形式にて会員皆さまより募りました。アンケートは書面決議とあわせて5月7日付けで集計しています。以下に頂戴しましたご意見を掲載します。

※スペースの都合上ご意見は抜粋して掲載しています。

| 項目 | ご意見 |
|--|--|
| 令和2年度事業計画（案） （1）情報発信、観光PR事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・SNSはよく発信していて、さらに充実してほしい。 ・ラーメンロードについて、今回のキャッチコピーは何だったか。（予告されていたらよかった）結果として、おおよその参加人数や、参加者及び参加店へのインタビューなど発信してはどうか。 ①ホームページ・SNSの活用②協会情報誌（会報）などの活用を通して。 ・ちょこつとしたお土産物がほしい時があります。300円～500円位で。例えば他市町村の”しそ巻き”のようにどこでも手軽に買えて(ワンコインOK) 気楽にプレゼントできるような（もらった相手がお返しと考えないような）何かあればいいのになと思います。 ・ホームページやSNSの充実ぶりを評価する。 |
| 令和2年度事業計画（案） （2）町民参加型観光資源普及、意識高揚事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・収支を考えると参加費の値上げは必要であり、賛成です。地方創生補助金をこの2つのイベント「ツールド・347」「SEA TO SUMMIT」に活用するには金額が大きいのでは？ 町民への効果、加美町の対外的なアピール等、様々な面から内容を精査すべきと考えます。 ・事業を実施する場合＝地元への広報、受入の体制づくりなどすべきだと思うが特にアウトドア関連事業に対する対応について一部に問題発見がある。 ・「心のバリアフリー推進事業」が分かりにくい。 |
| 令和2年度事業計画（案） （3）地域資源活用によるブランドづくり事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ラーメンロード加美町について 町の飲食業に効果があったと感じます。昼食時の来店客が増えたように思います。 ・世間遺産めぐりの企画はおもしろいので是非充実してほしい。 ・観光ガイドの会設立をすすめてほしい。 ・ただやればいいのか、参加すればいいのかという感じがする。ブランド化などの為の努力が参加店にみえない感じがする。 ・協会の企画開発商品で収益をあげたことを評価する。 ・インターネット通販の企画について強く賛成する。 ・「世間」遺産めぐりに賛成する。 |
| 令和2年度事業計画（案） （4）観光まちづくり推進体制の整備、拡充と受け入れ体制の整備事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光ビジョン策定は当然すべきだが、本当の「加美町の良さ」のアピールがまだ不十分であるし、どこまで認識の共有がすすんでいるのか？ ・町民・町と協力し、情報交換、又は勉強会などの状況把握が必要。 |
| 加美町観光まちづくり協会規約の一部改正について | <p>「加美町」に改まることには同意しますが、事務所位置については、本協会の本来の目的を達成できることを十分に検討した上で、決定していただきたいと思います。</p> |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・商工会として、今年はコロナで中々動けなくなり、終息したらスクラップ&ビルドのビルドを展開していく所存です。何卒よろしくお願いします。 ・新型コロナウイルスの影響が日本・世界を席卷しております。我々が目指したグローバル社会を混沌と貶めています。このような事態の中で、私たちは今後の社会の在り方、観光の分野に於いても再考が求められると思います。 ・メンバーによるLINEグループの設立 ・「費用弁償」が適正か見直してほしい。 ・コロナの影響を勘案した柔軟な事業をしてほしい。 ・協会の設立目的から外れない運営をしてほしい。 ・加美町のパンフレットを協会で作ってほしい。 ・葉菜山山頂からの展望を整えてほしい。 |

貴重なご意見をいただきありがとうございます。皆さまのご意見は今後の協会活動・運営において重要な視点であると捉えています。今年度の活動及び次年度以降の事業計画作成において検討し、どのような活動ができるか、具体化していきたいと思っております。今後とも加美町観光まちづくり協会へのご支援の程、よろしく申し上げます。

加美町中新田 B&G 海洋センターがリニューアルオープン！！ 開所式終了後ハンドバイク 体験会を行いました。

令和2年4月1日、加美町中新田 B & G 海洋センターがリニューアルオープンしました。7月からは自転車やランニングバイクの貸し出しも始まり、今後はマリンスポーツやカヌー普及の推進と共に、加美町のアウトドア観光の推進、障害の有無に関わらずスポーツを楽しめる「ユニバーサルツーリズム」の拠点となることが期待されています。



コロナ禍の影響により延期していた開所式典が7月11日（土）に開催されました。それに合わせ当協会ではハンドバイク体験会を企画しました。今回は新型コロナウイルス 感染拡大を予防するため、町内の施設を利用されている障害者の方々に参加対象を限定し実施しています。当日は計20の方が参加し、初めてのハンドバイク体験を楽しまれました。



ハンドバイク とは??

クランクを手で回して進む自転車のことです。日本ではハンドサイクルや手漕ぎ自転車とも呼ばれ、車椅子に取り付けるタイプや一体型のタイプもあります。下肢障害をお持ちの方でも運転できる自転車、障害、健常に限らず利用することができます。



○加美町中新田B&G海洋センターご利用について ※() 内 小人料金

| | | | | | |
|------|-----|---------------|---------------|--------------------|---------------|
| 自転車 | 1日 | ¥2,000(1,000) | 4時間 | ¥1,000 (500) | |
| カヌー | 1日 | ¥550(330) | 半日 | ¥330(220) ※敷地外持出不可 | |
| カヤック | 1人艇 | 1日 | ¥2,000(1,000) | 4時間 | ¥1,000(500) |
| | 2人艇 | 1日 | ¥3,000(2,000) | 4時間 | ¥1,500(1,000) |

※敷地外持出可

ランニングバイク 1日 ¥330 半日 (午前・午後) ¥220

詳細・問い合わせは・・・(一社)加美町スポーツ協会

TEL 0229-25-8188

○荒沢湿原の稀少な動植物の取材を行いました

今年は4～6月にかけて荒沢湿原の稀少な動植物の取材を行いました。荒沢湿原には毎年4月頃、水芭蕉を觀賞しに多くの方が訪れます。水芭蕉開花のピークが過ぎた6月中旬頃、宮城県で準絶滅危惧種に指定されているモリアオガエルの産卵が始まります。モリアオガエルは森林奥の湿地等に生息していることが多くなかなか気軽には出会えません。ですがここ荒沢湿原では、駐車場から程なく行った湿地帯にて觀賞することができました。今回はモリアオガエルとその卵の撮影に成功しています。加美町には他ではなかなか見られない自然を手軽に体験できる場所がまだまだ沢山あります。コロナウイルス感染拡大予防のため町外に出掛けにくいこの頃です。だからこそ再度・地元加美町の美しい自然の良さを皆さまに感じていただける様に、SNS等での発信を積極的に行いたいと思います。



荒沢自然館の水芭蕉



モリアオガエル (写真中央)



モリアオガエルの卵

第3回 ラーメンロ〜ト加美町開催報告

令和2年1月10日(金)～3月15日(日)の期間に第3回ラ〜メンロード加美町を開催しました。今冬は記録的な降雪の少なさと新型コロナウイルス感染症が流行し始める最中での開催となりました。

今回の参加店は店の移転や高齢化による不参加があり19店からスタートし、期間中に1店が急遽休業となったため終盤から18店となっています。賞品は昨年同様、全店・10店・5店・3店の制覇賞をご用意。昨年いただいた品数を増やしてほしいというご要望にお応えし、500円分の割引が受けられるラーメン補助券を新たに創設、賞品数を64本から141本に増やしました。また今回はテレビやラジオ、新聞など多数のメディアでもご紹介いただいています。



第3回の全店制覇賞

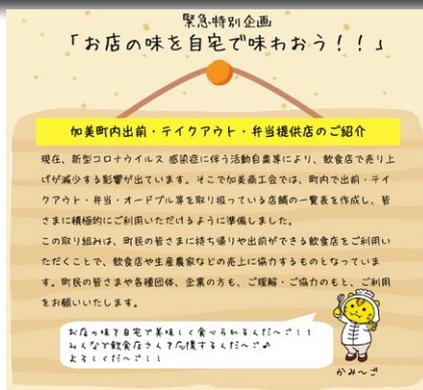
多数のテレビ、ラジオで紹介されました！！



授賞式の様子

開催結果は総応募数657通で昨年比微減、うち全店制覇者数は76通と1.5倍に増加しました。地域別割合としては大崎市、仙台市、その他の割合が多くなっており、町外からの参加者が増えているのがわかります。商品への感想も多くいただいています。かみ〜ごどんぶりには、「良い記念になる」「来年もシリーズ化してほしい」など、記念品としても好評いただいています。またラーメン補助券は「また加美町に来るきっかけになる」「物品をもらうよりも嬉しい」など、想像以上の嬉しい感想をいただくことができました。参加店舗からは、新型コロナウイルスの影響がある中、来店された多くのお客様から応援・励ましの声をいただいたとの報告がありました。合わせて「加美町のラーメンは美味しい」「レベルが高い」とのコメントもあり、本イベントへの期待とともに、定着してきたことを実感できる結果となりました。

加美町観光まちづくり協会における新型コロナウイルス感染症対策について



当協会では新型コロナウイルス 感染症感染拡大防止の取り組みとして、「3密注意喚起ポスター」の作成や「テイクアウト・宅配のできる飲食店紹介による消費拡大のお願い」、新型コロナウイルス 感染症対策に関する施策の周知等を行いました。未だ国内での感染者数は増加しており予断を許さない状況ではありますが、当協会は「アフターコロナ」「ウィズコロナ」を見据え、感染拡大予防並びに町内の元気を取り戻せるように尽力してまいります。

~~~~観光まちづくり協会 事務局員紹介~~~~



向かって左から高橋、鎌田、鈴木、米津

鎌田 良一 事務局長

「垂直から水平へ」徐々に山登りからロードバイクへと重点を移しつつある今日この頃です。アウトドア活動を起点とした交流人口拡大を日々考えています。

高橋 強 事務員

協会に従事して4年目です。加美町は約7割が森林です。自然がいっぱい、自然を大事にして、自然と共存しながら皆で楽しめる町であるようにしていきましょう。

鈴木 瞳 事務員

観光協会の経理や SNS を担当しています。加美町を沢山の方に知ってもらえることを目標に、綺麗な自然や風景を探して写真をUPしています。ぜひ見て下さい。

米津 岳 地域おこし協力隊

協力隊として移住し協会に所属して3年目となりました。日々地域の皆さまにお役に立てることを考えながら過ごしています。任期いっぱいまで走りきります！

○観光まちづくり協会 会員募集のお知らせ

加美町観光まちづくり協会は、加美町の豊かな自然、歴史、文化等の観光資源を、地域の皆様、民間企業・団体・事業者、町等との官民協働により最大限に活かし、交流人口の拡大や地域経済の活性化等を図るために平成27年度6月に誕生しました。是非、この趣旨にご賛同いただき、加美町の観光振興、まちづくりの推進にお力をお貸しください。皆様のご入会を心からお待ちしています。

| 会員数 (令和2年7月1日現在) | |
|------------------|------|
| 法人事業者 | 70団体 |
| 個人事業者 | 24団体 |
| 個人 | 26名 |
| 特別会員 | 2団体 |
| 賛助会員 | 3団体 |
| 名誉会員 | 1名 |
| 計 | 126名 |

○会員会費一覧

| 区分 | 正会員 | | | 賛助会員 |
|----------------|------------------|------------------|-------------|------|
| | 法人事業者 | 個人事業者 | 個人 | |
| 条件 | 町内に事業所を有する法人及び団体 | 町内に住所又は事業所を有する個人 | 町内に住所を有する個人 | 町外の方 |
| 年会費 (1口1,000円) | 10口以上 | 5口以上 | 2口以上 | 3口以上 |
| 議決権 | | あり | | なし |

○協会ホームページ、SNSをご活用ください！！

加美町観光まちづくり協会ではインターネットを活用した情報発信に力を入れています。ホームページはもちろん、フェイスブック やインスタグラム、ツイッターなど各種SNSも活用し、幅広く加美町の魅力をお届けしています。まだホームページをご覧になっていない方、SNSをしているけど知らなかった方、閲覧・フォローとあわせて多くの方へ知っていただけるよう拡散をお願いいたします！皆様のご協力が協会の力になります。何卒よろしくお祈いします。



FACEBOOK



Instagram



Twitter



観光まちづくり協会ホームページへは・・・

カミナビ

検索

発行：加美町観光まちづくり協会

〒981-4292 加美町字西田三番5番地 (加美町役場3階)

電話：0229-63-8008

FAX：0229-63-3398

E-mail：kami-kankou@k-tap.org